



薫 風 の 丘

令和5年度 修了式

令和5年度はコロナ禍の制限が解除され、学校生活や学校行事に以前のような活気を取り戻すことが1つの課題でした。新たな取組、去年も実施した取組、数年間のブランクで生徒も先生もやり方を忘れてしまった取組など、いろいろな取組に挑戦してきましたが、生徒会を中心とした企画や準備のおかげで学校生活が充実し、学校行事でも小学生や地域の方々と一緒に楽しい時間を共有することができたと感じています。生徒数が少なくなり、部活動や学校行事の実施については様々な工夫や改善が一層必要となりますが、「鳥海だからこそできること」という発想も大切にしながら、令和6年度の学校生活や学校行事がさらに充実するように学校運営を進めていきます。今後とも、保護者や地域の皆様からのご指導とご協力をお願いいたします。

【令和6年度も…】

新型コロナやインフルエンザの感染については今後も油断できず、野生動物との共存には臨機応変な対応が必要となり、熱中症や自然災害への備えも常に意識することが大切です。

生徒のみなさん、「自分の健康や命を自分で守る」実践力をさらに高めていきましょう。

【新3年生に期待すること】

- ① 受検生として、春休み中に2年間の総復習をして苦手分野の克服を図りましょう。さらに学力アップを目指す場合は、「整研テキスト」を活用して3年生の予習をすることをおすすめします。復習するチャンスは何度かありますが、予習するタイミングは限られています。タイミングを逸せず予習をすることにより、授業内容の確実な理解につながります。小6→中1→中2と着実に学力を伸ばしていますので、春休み中もレベルアップを！
- ② 最上級生として、これまでの先輩のように、運動会、生徒会活動、飛鳥祭でアイデアや個性を発揮して盛り上げてください。3年生の意見で決定できるプログラムや活動もあります。中学校生活最後の年も、小学生や地域の方々と一緒に楽しい時間を共有していきましょう。
- ③ 部活動の地区総体、吹奏楽コンクール中央地区大会までわずか3ヶ月ほどです。チームや個人で一日一日の目標やテーマを明確にして練習を積み重ね、仲間や後輩と協力しながら全県大会出場を目指しましょう。部活動の成果も志望校を決定するための大きな理由となる場合があります。

【新2年生に期待すること】

- ① 6年生の頃に比べて、数学（算数）と社会の力が伸びました。確認テスト3/5では、毎日、継続して努力した生徒の点数が伸びたようです。2年生になると学習内容が難しくなってきますので、春休み中は「5科の総仕上げ-2軒へのステップ-」を活用して基礎的な学習内容を確実に覚えましょう。
- ② ほぼ毎日、全員が給食を完食しています。とても素晴らしいことです。学習や部活動の集中力や粘り強さは、健康な体があってこそ生まれる力です。体は食べたものでつくられており、心と体はつながっていますので、2年生になってからも食事や生活リズムを大切にして学習と部活動の力を伸ばしていきましょう。
- ③ まもなく新入生が入学してきます。「さすが中学生…」「あの先輩の意見はすごいなあ…」など、いろいろな場面で中学校生活の模範を示すようにお願いします。

これまで「学校だより」を鳥海地域全戸に配付しておりましたが、省資源化の観点から4月より廃止します。なお、学校ホームページでは、これまで通りに公開しますので是非ご覧ください。生徒・保護者への配付につきましては、今後検討して4月にお知らせします。



ダイヤモンド鳥海 校舎3階から撮影